

## 第4回 学校運営協議会 記録

### 1 開会の言葉 資料説明（教頭）

### 2 校長挨拶

本年もよろしくお願ひいたします。学校運営協議会も本日で4回目となり、いよいよ最後となりました。（資料参照）11月から1月の本校の運営概況をお知らせいたします。◆印は連携関係です。鶴陵祭は、多古中学校のPTAバザーと同日開催となり、CSの皆様の御協力により、防災無線で広報していただき、来場者数は35%増となりました。町民ワークショップには本校生徒8名が参加し、広報に取り上げられました。部活動も町の各行事に参加させていただき、活躍の場を広げることができました。二つ目としては、現在教育課程の素案を作成中です。11月に町議会の方々とともに、北海道の千歳高校と三笠高校を視察してきました。（別紙参照）得るものがたくさんあり、生かせるところは生かしていきたいと思ひます。時代の変化に対応し、世の動きに機敏に対応していかなければなりません、世の動きが正しいものであるかを見極め、冷静冷徹な目で、知恵を絞った背骨のしっかりした教育を行っていかうと思ひます。三つ目は教育評価の資料をご覧ください。本音がわかるアンケートを取ろうということから、論述形式で、生徒の切実な思ひが書かれています。自然環境の充実と地域連携、あいさつ運動が魅力であると答えた生徒が50人以上おり、町の方々が立ってくださることに安心を感じるようです。これからも色々な生徒の声に耳を傾けていきたいです。多古高生徒の活躍を広報紙として作成しました。近隣の中学校に配布して、宣伝しています。本校の教育活動の詳細が中学校に伝わったと信じて、出願を待ちたいと思ひます。本日はよろしくお願ひします。

司会 委員長より

CSの一年間の活動について、次年度の展望も含めて、それぞれ自分の所属したチームについて、配布した用紙に記入していただきたい。

### 3 教育委員会挨拶（千葉県教育庁教育振興部生涯学習課）

多古高校において、本日が今年度最後の学校運営協議会ということでごあいさつに参りました。今年は台風により、これまでに例を見ないほどの災害に見舞われましたが、CS委員の方々には、様々な方向からご支援をいただき、感謝申し上げます。多古高校が長狭高校とともにCSに指定されて8年が経とうとしています。これまでの皆様の取り組みが他所でのCSの指針となっていると思ひます。本日も委員の方々にはそれぞれの立場から活発なご意見を頂きたいと思ひます。

#### 4 日程等説明（教頭より）

議事録は公開される。委員の方々には、事前に議事録の確認をお願いする。会議中写真を撮影し、学校ホームページに載せる予定である。了承して頂きたい。

#### 5 議事

##### (1) 学校評価について（教務部須合より）（別紙参照）

生徒からの回答数は多めである。保護者の回答も昨年より多くなっている。授業・学習面・進路指導については比較的高いポイントがつけられている。学年別では1, 3年生より2年生のポイントが低い。

保護者からは、子どもを多古高校に入学させて良かったというポイントが昨年より高くなっている。多古高校での様子を家庭に伝えていたかというところはポイントが低いので、改善が必要である。

職員へのアンケートでは、生徒の問題行動が起こった時、組織的対応ができていたというポイントが高い。施設設備の点では、中々行き届かないという現状である。

質問 委員

79人というアンケートの回答数が少ないのではないか。

答 定員120名のところ、入学者が85名でスタートしているので、転学者は1名である。

質問 委員

例年に比べて本年度は特別変わったことはあったか。

答 教務主任

グラフの示すとおり、大きな変化はない。

答 校長

何点か注目すべき点がある。全体的に高評価を受けているが、真面目に授業を受けていない生徒が何人かいるという結果がでている。一刻も早く改善していきたい。クラス編成を考慮してほしいという意見も出ている。落ち着いて授業を受けられる環境を作るのが優先課題である。

質問 委員

施設設備の老朽化について、県にも要求はしているのか。

答 校長

県には要望は毎年出している。農場は台風による大きな被害を受けた。今後の授業展開ができないことや生徒にケガをさせないようにするため、今後も強く訴え、陳情していくつもりである。

##### (2) 学校からの報告

###### ア 教務部（教務主任）

今年度も今日まで無事に過ぎ、進級・卒業に関わる学年末考査を控えてい

る。来月早々には前期選抜の募集が始まり、3月7日に卒業式の予定である。

イ 生徒指導部（生徒指導部長）

あいさつ運動では、CSの皆様には大変お世話になっております。学校安全指定校となって2年経ち、本年度末で指定が終わる。別紙にもあるとおり、原付利用者は3学期で68名になり、生徒の4人に1人は原付通学者となり、千葉県で1番高い数値になる。1件の事故も無いように生徒には呼びかけはいるが、今年度は7件の軽い事故がおきている。飲酒運転による事故でお子さんを亡くされた井上さん御夫妻に講演をしていただいた。生徒は、「事故は他人事ではない」ということを真摯に受けとめ、心にしみたようである。多古中学校の生徒とともにスタントマンによる実演『スケアードストレート』を見て、交通安全意識の昂揚を図った。特別指導は11件あったが、少なくなっていて、落ち着いてきたと言える。職員のきめ細かい生徒指導の結果である。

ウ 進路指導部（進路指導部長）（別紙参照）

進路決定状況に関しては別紙のとおりである。2学年は本日も外部講師によるガイダンスを行った。ホームページにも常にアップしているので、確認していただきたい。

エ 総務部（総務部長）

入学式等儀式の運営、講演会、同窓会との連携、PTAの広報誌の発行等、ここまでで年間計画とおり実施されている。課題としてはPTA総会の参加者が少ないので、学校への関心を持ってもらえるようにしたい。これからの大きな行事は卒業式である。是非ともご協力をいただきたい。

報告について質疑応答

質問 委員

大学へはどのような方式で合格しているのか。専門学校が多いがどこに多く入るのか。

答 進路指導部長

東京農業大学には一般公募推薦で入っている。夏休み中に小論文指導を強化した結果である。国士舘大学AOであるが、二度チャレンジし、本人も努力した。近年の傾向としてはIT系やエンターティメント系が多く見られる

(3) 各分科会報告（1年の総括）

学習・進路指導分科会より

この1月16日という時点で、ほとんどの生徒が進路が決定しているということがすごいことである。進路決定の指導が充実している。

生徒指導分科会より

朝のあいさつ運動は、1日平均で8.8人の参加者がある。CS委員の他に地域の方々、校長先生はじめとする多古高校職員、役場職員、榎の実会など多くの協力を得られた。高校生が元気で笑顔で登校する姿を見て、元気をもらっている。

やがては成長し、地域に貢献できる大人になってくれると期待する。あいさつ運動は情報交換の場ともなっている。今後も継続していくので、よろしく願いしたい。

小・中・高・地域連携分科会より

「多古高校にきて良かった」という評価ポイントが上がっているのは喜ばしい。良い方向に向かっている証である。学校の情報がほしいという点については、努力が必要である。小学校への英語協力など、生徒同士の交流も盛んである。成田空港も近く、需要を考えて英会話の指導に力を入れたらどうか。中学校と高校の文化祭が同日に開催したせいで集客効果が上がった。今後も続けたらどうか。小中高の地域連携も様々な取り組みが行われている。出初め式の多古高ブラスバンド部の演奏はすばらしかった。今後も活躍を期待する。

(4) 質疑応答

(5) 意見交換

校長より

北海道の二校の視察について 三笠高校は市内から高校が無くなることを阻むために、市立高校として存続させた。道内で調理師を目指す生徒が40名集まり、目標をもっていることが特徴である。市の熱意を受け止めた道教委担当者が、現在校長を務めている。三笠高校からはエネルギーさえあればなんでもできるという事が伝わった。千歳高校は、地域の進学校と言えぐらい実績を持つ学校である。JALスカイに指定枠を持っている。空港に隣接しているという利点を生かして、男子生徒の採用枠を如何にして取るかが課題である。いずれにしても北海道の人のものすごい熱意が感じられた。

委員

多古高校も空港に隣接している所を生かし、空港の中の仕事に就ける生徒を育成してほしい。

委員

成田空港では周辺市町の要望を受け、小学生から高校生までの学年に応じたプログラムの職場見学を実施している。また、事務職は主に大卒採用、高卒だと現場業務(シフト勤務)の仕事となる傾向がある。高校生の採用に積極的な企業もあるので、ご紹介させていただくことは可能である。

地域活性化のためにも、空港周辺の方が成田空港で働いていただくことは、望ましい姿と考えている。

## 6 その他

### (1) 令和2年度学校運営協議会について

校長より

来年度の学校連絡協議会も4月16日には予定されています。本年度の皆様引き続き、お引き受けくださるようお願いいたします。

## 7 千葉県教育委員会より講評

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課

今年度最後の学校運営協議会ということで、熱心な討議ありがとうございました。学校だけでなく、地域を巻き込んでCSを設置する義務がでてくるようになりました。多古高校の取り組みはまさに模範であり、地域の方々の協力はすばらしいものがあります。是非来年度以降もご尽力いただきたいと思います。

## 8 閉会のことば（教頭）